

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第27号 平成20年12月07日

チョコ炸裂 4奪三振！ 深沢ノーヒット・ノーランを止めた1本

勝利するには時間が足らず...



12月6日長坂谷公園野球場にて、横浜マリナーズとオープン戦を行った。前日の豪雨によるクローズが懸念されたが、さすが長坂谷公園管理者、見事使用を許可して頂いた。我がチームにおいては、今期既に負け越しが決まっているだけに、その借金を少しでも少なくするためには、是非共勝利しておきたいゲームであったが、今期の我がチームを象徴する貧打故、またもや敗戦してしまった。しかし、ゲーム内容は非常に良いもので、深沢のイージーフライの1個が唯一のエラーだったような非常に締まったゲームであった。投げては、今期半数以上を登板したキャプテン政司が、チョコ炸裂で4奪三振、捕っては山田がパスボール0と非常に良いバッテリーであった。点が動いたのは、3回の相手攻撃、2アウトまで取った後、レフト前ヒット、その後2盗、続く打者にライト前に運ばれ、先制を許した。しかし、後にも先にも献上点はこの1点のみ、4回にも1アウト1、2塁のピンチを迎えたが、相手の凡プレーにより、ダブルプレーをゲットし、0点に抑えた。しかし、終わってみれば、与えた得点は1点だが、奪ったヒットも1本のみ、深沢がレフト前に運ばなかったら、昨年同様ノーヒット・ノーランを食らうところであった。最終回、この深沢が打ったヒットを皮切りに、相手のエラーを絡めて2点をゲットし逆転したが、そこは草野球の運命、グラウンド使用時間終了と共に、我がチームの攻撃もスリーアウトを取られる事無く、ゲームセットとなり敗戦となった。ゲーム終了後の雑談の中で、最近参加してくれる水原がピンとくるような事を言ってくれた。深沢「今日も貧打でこれが今期を象徴するようなゲームだった」水原「やはり、投手が投げるボールを見る時間が少ないからしょうがないですね！」昼、野球が出来るメンバーとそれなりに練習しているつもりだが、最近はB投手を交えたバッティングをやっていなかったかも知れない。ノックを受けていたから、ポロポロでは無くなったかもしれない。悩ましいですね、どっちに力点を置くか？残り1試合、最後位打線が爆発し、投手を守り立て、勝利したいですね！さー頑張ろうぜ！